

第5学年 年間指導計画(音楽 全50時間)

| 学習の目標 | |
|---|---|
| <p>○創造的に音楽にかかわり、音楽活動への意欲を高め、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにする態度と習慣を育てる。</p> <p>○基礎的な表現の能力を高め、音楽表現の喜びを味わうようにする。</p> <p>○様々な音楽に親しむようにし、基礎的な鑑賞の能力を高め、音楽を味わって聴くようにする。</p> | |
| 学習の方法 | |
| <p>○歌詞の内容や曲の構成を考えたり、フレーズ、音の重なりなどを感じ取って演奏や身体表現をしたりして、工夫して表現することを学ぶ。</p> <p>○多様な楽器を取り入れてその演奏のしかたを、また、呼吸や発声を工夫して自然な響きのある歌い方を身につけるようにする。</p> <p>○簡単なリズムや旋律をつくり、自由な発想で、つくって表現できるようにする。</p> <p>○音の重なりによる響きの美しさを感じ取りながら、いろいろな音楽を聴くことができるようにする。</p> | |
| 学習の評価 | |
| <p>次の4つの観点にそって、どれだけ実現できたかによって評価する。</p> <p>1. 音楽への関心・意欲・態度 2. 音楽表現の創意工夫 3. 音楽表現の技能 4. 鑑賞の能力</p> <p>評価は、学習カード・演奏・グループ活動・発表・行動・テストなどで行う。</p> | |
| 単元・題材名 | 主な学習内容 |
| 導入 | |
| ☆心から心へ | <ul style="list-style-type: none"> ・音楽の美しさ、心地よさを味わい、音楽に興味関心をもつ。 ・歌詞の内容を理解し、人に気持ちが伝わる歌い方を工夫し、自分の思いをもって歌う。 |
| ☆につぼんのうた みんなうた ・こいのぼり(共) | <ul style="list-style-type: none"> ・情景を想像し、旋律の特徴を味わって表現する。 |
| ☆広がれ 歌の輪 ・歌をとどけよう | <ul style="list-style-type: none"> ・自分の声の持ち味を生かし、全体の響きや伴奏を聴きながら歌う。 ・合唱や輪唱の楽しさを味わうことで、今後の歌唱の学習に生かせるようにする。 |
| 1 音の重なりとひびき ・茶色の小びん ・こきょうの人々 ・花のおくりもの | <ul style="list-style-type: none"> ・主旋律と低音がつくる音の重なりを感じ取って表現する。 ・和音がつくる音の響きを感じ取って表現する。 |
| 2 アンサンブルのみりよく ・花 ・箱根八里 ・「唱歌の四季」から ・ハロー・シャイニング ブルー ・組曲「カレリア」から「行進曲風」に ・星笛 | <ul style="list-style-type: none"> ・声の種類を知り、さまざまな形態による合唱の響きの特徴を感じ取って聴く。 ・歌詞の内容や曲想を生かした表現を工夫して合唱を楽しむ。 ・楽器の音色を捉え、音の重なりや響きを味わいながら、表現したり鑑賞したりする。 |
| 3 言葉と音楽 ・星とたんぼぼ ・赤とんぼ ・山田耕筰の歌曲 | <ul style="list-style-type: none"> ・歌詞と旋律の結びつきを感じ取りながら、同じ詩をもとにつくられた二つの楽曲の、それぞれの特徴を感じ取って聴く。 ・言葉のリズムや抑揚と結びついた旋律の流れに気を付けて、情景を思い浮かべながら鑑賞したり、歌い方を工夫したりする。 |
| ☆音のスケッチ ・言葉のイメージから音楽をつくろう | <ul style="list-style-type: none"> ・言葉と旋律の結びつきを感じ取りながら楽しく音楽づくりをする。 |
| ☆日本の楽器をたずねて ・しの笛のみりよく | <ul style="list-style-type: none"> ・篠笛の音色や奏法からくる特徴に親しむ。 |
| 4 音楽の旅 ・子もり歌(共) ・沖縄のせんりつで遊ぼう ・谷茶前 ・日本の民ようと子もり歌 ・はやしことばメドレー ・世界の音楽 | <ul style="list-style-type: none"> ・表現や鑑賞を通して、日本の民謡や子守歌に親しみ、特徴を感じ取る。 ・いろいろな国の音楽の特徴や違いを感じ取りながら、それぞれのよさや面白さを味わって聴く。 |
| 5 豊かな表現を求めて ・風とケーナのロマンス ・冬げしき | <ul style="list-style-type: none"> ・拍の流れにのって、フレーズや旋律の流れを生かして表現する。 ・時の移ろいや自然を感じて、情景を想像しながら表現する。 |
| ☆につぼんのうた みんなうた ・スキ一の歌(共) | <ul style="list-style-type: none"> ・楽曲の情景や心情を想像し、表情豊かに表現する。 |
| 6 音楽のききどころ ・ピアノ五重奏曲「ます」第4楽章 | <ul style="list-style-type: none"> ・主題の変化や伴奏の動き、楽器同士の関わり合いをとらえ、変奏曲を楽しむ。 ・主題や伴奏がどのように変化しているかを探りながら、曲想を感じ取る。 |
| 7 心を合わせてA ・ルパン三世のテーマ | <ul style="list-style-type: none"> ・互いに聴き合い、自分のパートの役割を捉えて演奏する。 ・音楽を形づくっている要素の働きや、曲想の変化を感じ取り、友達とそれらを生かした表現の工夫をしながら演奏する。 |
| 8 心を合わせてB ・君をのせて | <ul style="list-style-type: none"> ・音楽を形づくっている要素のはたらきや、曲想の変化を感じ取り、歌詞の内容を生かして表現する。 ・互いに聴き合い、自分のパートの役割を捉えて、友達と表現の工夫をしながら歌う。 |
| ☆音のスケッチ ・インターロッキングの音楽にチャレンジ | <ul style="list-style-type: none"> ・インターロッキングやずれの音楽の、縦と横の関係を聴き取り、その面白さを感じ取る。 |
| ☆オーケストラと合唱のひびきを楽しもう ・歌げき「イーゴリ公」から 校歌・国歌「君が代」 随時 | <ul style="list-style-type: none"> ・楽器の多様な組み合わせや表情豊かな声の重なりによる響きを味わう。 ・劇と音楽が一体となった表現の聴き方や感じ方を深める。 |